



第4回

西ノ島ハーフマラソン2016

第4回 西ノ島ハーフマラソン 2016

10月23日（日）、「第4回 西ノ島ハーフマラソン 2016」が開催されました。

昨年と同様、ハーフ（21.0975km）、10km、そしてファミリー部門を含む3kmの3コースで、定員の350名を上回る過去最多のお申込みを頂きました。21日に発生した鳥取県中部地震の影響によるキャンセルもあり当日は271名の参加となりましたが、最大高低差257mのハードコースを見事に完走されました。

ゲストランナーとしてお迎えしたのは、2000年シドニーオリンピック女子マラソン日本代表の山口衛里さん（環太平洋大学 陸上競技部女子中・長距離コーチ）。当日は10km部門に出走され、大会を盛り上げてくださいました。

給水所や誘導箇所では「おもてなし」や「声掛け」が回を重ねる毎に充実し、ランナーの方々を力強く後押ししていました。メイン会場である観光交流センターでは、「じょんじょん太鼓」による演奏、そして応援に駆けつけた町民の皆様の声援で終始賑わいを見せていました。

また今回は、隠岐島前高校の生徒と教職員（総勢61名）がボランティアスタッフとして加わりました。町内スタッフの皆様と一緒に各所から元気な声援を送り、多くのランナーと積極的に関わっていただきました。

参加したランナーの方々からは、「激しい坂道に心が折れそうになったが、ボランティアの皆さんの声援と笑顔のお陰で完走できた」「地元の方々が前夜祭を盛り上げてくれた」「人情味溢れるおもてなしに感動。来年も必ず参加します！」など、たくさんの嬉しいお声をいただいています。

このような感想をいただけたのは、ご協力くださった皆様のお陰です。前夜祭でのおもてなし、寒い中でのコース誘導、大会前の準備作業など、本当に多くの方々のご支援をいただきました。この場をお借りして、皆様のご理解とご協力に対し、深く御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

西ノ島町・西ノ島ハーフマラソン実行委員会